

# 第6回 日本奥山学会研究発表会

記念  
講演

聴講者募集中

## 日本の天然林をどう守るか・・・ その法的手段を探る

講師：市川守弘氏(弁護士)

「えりもの森訴訟」、「やんぼる訴訟」など、天然林保護を手がけてこられた北海道在住の市川先生が、激減した天然林の現状や価値、保護のための法的手段、過去の住民訴訟事例などについて話されます。生物多様性条約、世界遺産条約など国際環境法からのアプローチの可能性にも言及されます。

<市川守弘氏プロフィール>

1954年東京都生まれ、中央大学法学部卒。1988年より札幌弁護士会登録。1999年から4年間アメリカのコロラド大学ロースクールの自然資源法センターに留学し、自然資源法、アメリカインディアン法を専攻。論文「アイヌのサケ捕獲権」など。

<研究発表>

- ①「奥山・里山」高田豊実氏(八東ふるさとの森館長)
- ②「防鹿柵の中の植生回復」水見竜哉氏(一般財団法人日本熊森協会研究員)
- ③「自動撮影カメラからみた奥山の野生動物」家田俊平氏(一般財団法人日本熊森協会研究員)

日時：2017年 7月2日(日)13時～17時

場所：関西学院大学 法科大学院 模擬法廷 (兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

定員：80名 参加費：500円(学会員以外)

\*日本奥山学会員、学生は無料 日本奥山学会会員募集中 年会費5000円

お申込先：日本奥山学会事務局

TEL: 0798-22-4190 FAX: 0798-22-4196 メール: [contact@okuyama-society.org](mailto:contact@okuyama-society.org)

URL: <http://okuyama-society.org/>

主催：日本奥山学会 後援：西宮市教育委員会 公益財団法人奥山保全トラスト